

西九州新幹線開業を見据えた観光客誘致・受入対策について

	目次	ページ
1	西九州新幹線開業に向けた令和4年度の取り組み 〈〈新幹線開業アクションプラン〉〉	．．．． P1～P2
2	長崎駅新総合観光案内所の概要	．．．． P3～P6
3	出島メッセ長崎の誘致状況について	．．．． P7～P11

文化観光部
令和4年6月

1 西九州新幹線開業に向けた令和4年度の取り組み《新幹線開業アクションプラン》

令和4年6月9日作成

長崎市新幹線開業アクションプランの3つの基本的な考え方

- ① 長崎県のアクションプランとの連動 ② 観光まちづくりとの連動 ③ 進化するアクションプラン

部局名	文化観光部・まちづくり部・商工部・水産農林部
-----	------------------------

■目指す姿

1 目指す姿

令和4年9月23日の西九州新幹線（長崎-武雄温泉）の開業に向けて、今年度は「新幹線開業アクションプラン」に沿って、市民の気運が高まっており、観光まちづくりの着実な進捗により、開業効果を最大化する準備が整っている。

2 基本方針

(1) 基本方針A 市民の気運醸成 ～市民みんなで2022年度開業を盛り上げよう！～

長崎県と連携して情報発信や開業PRを行うことで、市民が新幹線開業を契機として、長崎市の活性化と発展に向けた取組みを共に考え行動できるよう気運が高まっている。

(2) 基本方針B 誘客促進 ～たくさんの人に長崎市に来てもらおう！～

長崎県や沿線市、JR九州等と連携し、西九州新幹線の開業前後に国内外に対するプロモーションを集中的に実施することで、長崎市への来訪意欲が高まっている。

(3) 基本方針C 市内各地への周遊促進 ～便利に周遊してもらおう！～

ワンストップによる観光・二次交通等の案内機能や多言語対応、ユニバーサルツーリズムへの対応強化などにより訪問客の利便性が高まっている。

(4) 基本方針D 訪問客の満足度向上 ～楽しい時間を過ごしてもらおう！～

おもてなしの向上を図るとともに、訪問客が滞在を楽しむ環境づくりや多様な資源を活かした魅力づくりを行い、訪問客の滞在満足度につながる環境が整っている。

(5) 基本方針E 産業の振興 ～ビジネスの拡大につなげよう！～

民間事業者が新幹線開業をビジネスチャンスとして捉えることで、モノ・サービスの販売促進や販路拡大につなげる動きが拡大している。



■スケジュール

▼市：A・新幹線絵画コンクール（7～12月）

▼県・市：A・新幹線開業シンポジウム（6月）

▼5市：B・沿線5市アニメコラボによるPR（4～3月）

▼市：A・開業イベント開催

▼市：D・長崎「食」の博覧会、ながさき祭り・恵みの感謝祭

▼市：区分外・エコライフフェスタ、出島フェスタ、

▼市：B・まちぶらプロジェクト10周年イベント

R5.3月

R4.9.23 新幹線開業

R4.4月 ▲市・5市：A・100日前カウントダウン（6月） ▲県・JR・5市：A・新幹線試乗会（8月）
▲市：A・段ボール新幹線 総合事務所ツアー（5～10月） ▲県：B・福岡・関西・中国圏等 広報プロモーション（8月）

▲県・JR：A・祝賀会・出発式 ▲市：B・まちなか誘導促進 謎解きイベント（1～3月）
▲県・市：B・デスティネーションキャンペーン（10～12月） ▲5市：B・沿線5市周遊スタンプラリーの実施（9～12月）
▲市：B・全国都市問題会議（10月）、中小企業団体全国大会（11月）

関係機関：市、県、5市、JR

①令和4年度の主な取り組み

■基本方針A 市民の気運醸成

- 新幹線開業イベントの開催 10,881千円【継続】
- 多様な媒体を活用した開業PR 3,220千円【継続】
- 100日前カウントダウンの実施 2,159千円【継続】
- 新幹線絵画コンクールの開催 1,428千円【継続】
- 新幹線試乗会の開催 977千円【継続】
- 長崎駅周辺完成イメージパース等の情報発信 620千円【継続】
- 長崎駅東西口名称募集 309千円【継続】

■基本方針B 誘客促進

- 長崎観光の魅力発信 観光地域づくり推進費内：45,943千円【継続】
- 新幹線開業を契機とした国内誘客プロモーション 観光地域づくり推進費内：42,800千円【新規（令和3年度2月補正）】
- 全国都市問題会議の開催 28,000千円【新規】
- 新幹線開業イベントの開催（再掲）10,881千円【継続】
- 沿線5市によるPR（アニメコラボ） 9,511千円【継続】
- デスティネーションキャンペーン（仮称）西九州新幹線開業まつり 48,176千円【新規（令和4年6月補正）】
- シュガーロードの魅力発信 2,107千円【継続】
- MICEの誘致 2,022千円【継続】
- 特産品のPRや知名度向上の促進 1,684千円【継続】
- まちぶらプロジェクト10周年イベント 1,500千円【新規】
- 大村線沿線活性化推進協議会との協働による魅力ある観光列車運行 757千円【継続】

■基本方針C 市内各地への周遊促進

- 新観光案内所の設置 113,743千円【新規】
- 駅前広場の整備・案内板の設置 29,700千円【継続】
- 国道横断デッキへのエレベーター等の設置

■基本方針D 訪問客の満足度向上（R3～R4）40,000千円【継続】

- 長崎駅前広場の整備 543,077千円【継続】
- 商店街等のにぎわいを創出する事業への支援 150,000千円【継続（令和4年6月補正含む）】
- まちMICE（ユニークベニュー等の本格実施）（再掲）観光地域づくり推進費：630千円【継続】
- 中・近景の夜間景観づくりの整備 37,300千円【継続】
- ナイトタイムエコノミーを推進する取組みへの支援 29,846千円【継続（令和4年6月補正含む）】
- アニメツーリズムの推進（弱虫ペダル） 8,144千円【継続】
- さしみシティの推進 7,778千円【拡大】
- 体験型コンテンツの充実（再掲）観光地域づくり推進費内：7,700千円【継続】
- 食を楽しむイベントの開催（2イベント） 2,150千円【継続】
- 長崎駅周辺の公衆無線LAN環境の整備 1,104千円【継続】
- 長崎和牛・出島ばらいろの魅力発信 1,000千円【継続】

■基本方針E 産業の振興

- 企業訪問活動、企業立地奨励制度による助成 389,064千円【継続】
- チャレンジ企業応援事業（新製品・サービス開発等支援） 150,212千円【新規】
- 「若者×シュガーロード」新商品開発支援 3,983千円【新規】
- 新商品開発への食材の提供 50千円【新規】

②新幹線暫定開業効果最大化実行委員会の取り組み（案）【独自(○)・連携(◆)】

■基本方針A 市民の気運醸成

- 暫定開業のPRに協力する企業の募集
- 広報ツールの活用（ピンバッチ、シール、看板設置）
- 各団体の機関紙、広報誌、ホームページ等の活用
- ◆ランタンフェスティバルなどのイベントとの連携
- マスメディア、SNS等の活用
- セミナー、フォーラム等の開催
- 沿線各地の経済団体での連携
- ◆行政主催の記念イベント等への開催協力

■基本方針B 誘客促進

- 県外キャラバン、街頭宣伝活動等の実施
- ◆DCとの連携

■基本方針C 市内各地への周遊促進

- ◆市内観光施設の連携事業
- ◆共通パス事業の実施
- ◆施設間連携による情報発信力の強化
- ◆各施設の魅力向上

■基本方針D 訪問客の満足度向上

- ◆「長崎かんぼこ」の県統一ブランド化と観光土産品開発
- ◆「戸石とらふぐ」フェア（さしみシティの推進）
- ◆「ながさき海のオーケストラ」

■基本方針E 産業の振興

- ◆新商品開発、販路拡大などの支援
- ◆展示会・商談会等の誘致・創出
- ◆長崎MICE事業者ネットワークとの連携

令和4年度予算総額：2,711,610千円（文化観光部：1,302,855千円、まちづくり部：642,871千円、商工部：726,896千円、水産農林部：10,988千円、企画財政部：28,000千円）

■西九州新幹線開業日(当日又は開業日の週)に合わせる予定のイベント

基本方針	イベント名	実施時期	実施場所	内容	ターゲット	所属名	備考
A	祝賀会	9/23	ホテルニュー長崎	開業当日の駅でのセレモニー後に、長年にわたり、新幹線の整備等にご尽力いただいた方々をお招きし、関係者の皆様とともに新幹線開業をお祝いする。	新幹線の整備等にご尽力いただいた方々	長崎県 (新幹線対策課)	
A	開業記念イベント	9/23~9/25	長崎駅東口駅前交通広場	西九州新幹線の開業を市民と共に祝うイベントを開催する。	市民 (ただし、まちなか誘導のため、観光客を中心に無料乗車券を配)	長崎市 (長崎駅周辺整備室)	
A	開業記念関連イベント(開業記念を冠したイベント)	①9/24~9/25 ②9/23~9/25	①長崎駅西口駅前広場 ②出島	長崎市が主催(共催)で開催するイベントに、「西九州新幹線開業記念」を冠して実施し、市民への気運醸成を図る。 ①長崎食の博覧会 ②出島フェスタ	①市民、観光客 ②市民、観光客	長崎市 (関係各課室)	
B	沿線5市周遊スタンプラリー	9/23~12月	長崎市内4スポット	沿線5市を周遊するスタンプラリーを実施する	市外 (アニメに興味がある人)	沿線5市 (長崎駅周辺整備室)	

■開業日の週以外のイベント

基本方針	事業・イベント名	実施時期	実施場所	内容	ターゲット	所属名	備考
A	段ボール新幹線 総合事務所ツアー	①3月30日~5月中旬 ②5月中旬~6月末 ③5月上旬~6月末 ④7月上旬~9月末 ⑤6/24から約2週間	①三和公民館 ②野母崎地域センター ③琴海地域センター ④東公民館 ⑤本庁1階	R3年度に作成した「段ボール新幹線」を中央・東・南・北総合事務所の管轄内に設置し、市民に見たり触れたりしてもらうことで、西九州新幹線開業への気運醸成を図る。	市民	長崎市 (長崎駅周辺整備室)	
A	アニメコラボによるPR	4/26~	沿線5市(長崎市、諫早市、大村市、嬉野市、武雄市)	アニメ「弱虫ペダル」とコラボした沿線5市による西九州新幹線開業PR活動を実施する。特設サイトの設置、SNS・LINEによる発信、ポスター・のぼり・看板の掲示、ノベルティの配布等	ポスター、看板等:市民 特設サイト、SNS・LINE等:市外 (アニメに興味がある人)	沿線5市 (長崎駅周辺整備室)	
A	100日前カウントダウンボードお披露目式	6/15	沿線5市(長崎市、諫早市、大村市、嬉野市、武雄市)	開業100日前に本館前の広告塔を利用して、開業までのカウントダウンを行う。 (5市で同日にカウントダウンを実施。カウントダウンボードのデザインは弱虫ペダル)	市民	沿線5市 (長崎駅周辺整備室)	
A	西九州新幹線開業!長崎の魅力発信イベント	6/18	ホテルニュー長崎	開業に向けた県民向け気運醸成イベントとして、100日前の節目にイベントを開催。 R2:大村市 R3:諫早市	県民、観光、交通事業者等	長崎県 (新幹線対策課)	
A	新幹線絵画コンクール	①7月下旬~9月中旬 ②10月下旬 ③11月~	市内各地	長崎市の将来を担う子供たちに新幹線を描いてもらうことを通して、西九州新幹線開業への気運醸成を図る。 ①絵画の募集 ②表彰式・展示会 ③作品展	市民 (主に小学生)	長崎市 (長崎駅周辺整備室)	
A	ながさきみなとまつりでのPRイベント	7月末	長崎港、水辺の森公園	ながさきみなとまつりにおいて、開業PRに関するイベント等を行う。	市民、観光客	長崎開港記念会 (長崎商工会議所)	
B	魅力的なコンテンツの充実(アニメツーリズムの推進)「周遊促進」	今秋予定	市内各地	アニメのキャラクターを描いたデザインマンホールを活かし、周遊スタンプラリーの実施で来訪者の周遊を促進する。	アニメ(原作)ファン	長崎市 (観光交流推進室)	
A	既存のイベント等での開業PR	9/17~9/19	長崎居留地まつり	各イベント会場でのポスター掲示、パンフレット設置・配布・ノベルティの配布	市民、観光客	長崎市 (観光交流推進室)	
B	(仮称)まちぶらプロジェクト10周年イベント	9/17~10/10	まちなか5エリア(新大工、中島川・寺町・丸山、浜町・銅座、館内・新地、東山手・南山手)	地域の方々や認定事業者と連携し、「まちの魅力を感じて体験型イベント」を実施する。 5つのエリアに設定されたスポットを回遊しながら、様々なミッション(謎解き宝探し等)に挑戦する。クリアすればポイントを獲得し、ポイント数に応じた景品を得ることができる。	主に、長崎市内の小学生 (親子連れ)、観光客	長崎市 (まちなか事業推進室)	
B	JRデスティネーションキャンペーン推進事業	10/1~12/31		観光列車「ふたつ星」の活用やスタンプラリー等実施により、両県の周遊を促進する。	県内外の観光客	長崎県DC事務局	
B	(仮称)西九州新幹線開業まつり	10/27~31	長崎港、長崎水辺の森公園周辺	開業効果を継続、最大化し、コロナの影響で落ち込んだ地域経済を活性化するためには、新幹線を利用して長崎を訪れたいというイベントが必要であり、長崎らしい「港・海」を会場とした誘客イベントを実施するもの。 ・イベント内容) 陸イベント(ケータリングカー、飲食ブースの設置) 海イベント(帆船の招聘、体験クルーズ) ※国内帆船の日本丸、海王丸、観光丸を招聘予定 空イベント(気球の繫留・体験試乗※、打上げ花火など) ※佐賀(熱気球大会佐賀運営委員会)との連携	北部九州を中心とした県外、県内の観光客、市民	長崎市 (観光交流推進室)	
B	食を楽しむイベント	秋(10月下旬ごろ)	未定	(仮称)さしみマルシェ	市民、観光客	DMO (地域開発課) 長崎市 (水産農林政策課)	
B	食を楽しむイベント	①未定 ②11/19~20	①未定 ②おくんち広場	①長崎「食」の晩餐会(NPO主催) ②ながさき祭り・恵みの感謝祭(実行委員会)	①検討中 ②市民、観光客	長崎市 (水産農林政策課)	

2 長崎駅新総合観光案内所の概要

(1) 施設概要

設置場所	西九州新幹線長崎駅舎1階〔高架下〕
供用開始	令和4年9月23日 ※西九州新幹線長崎駅舎開業日
施設概要	<p>観光案内所は、来崎される観光客等をお迎えする玄関口、いわゆる「顔」となる施設となるため、観光情報はもちろんのこと、宿泊や飲食、二次交通情報など、様々な情報がワンストップで入手できる施設とする。</p> <p>また、国内旅行者のみならず、訪日外国人旅行者にも円滑に長崎観光を満喫いただけるよう、常時、多言語での対応を可能とする人員を配置する。</p> <p>ア 面積：約200㎡ ※現案内所面積約20㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内スペース〔受付、事務スペース等〕 ・情報収集スペース〔インターネット環境等〕 ・情報発信スペース〔デジタルサイネージ、パンフレットラック等〕 <p>イ 人員体制(予定)：4名〔多言語対応〕※現案内所3名</p>

(2) 事業内容

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード整備 工事請負費：66,000千円 (内装改修・インフォメーションカウンター設置等、電灯設備等、空調調和設備等) ・ソフト整備 委託料：20,000千円 (機器一式、什器類、パソコン等事務用品他の導入費)
事業費	<p>総事業費：86,000千円</p> <p>財源内訳 国庫支出金：43,000千円 ※1 地方債：38,700千円 ※2 一般財源：4,300千円</p>

※1 地方創生推進交付金 補助率：1/2

※2 一般補助施設整備等事業債 充当率：90% (交付税措置率：30%)

(3) 提供するサービス

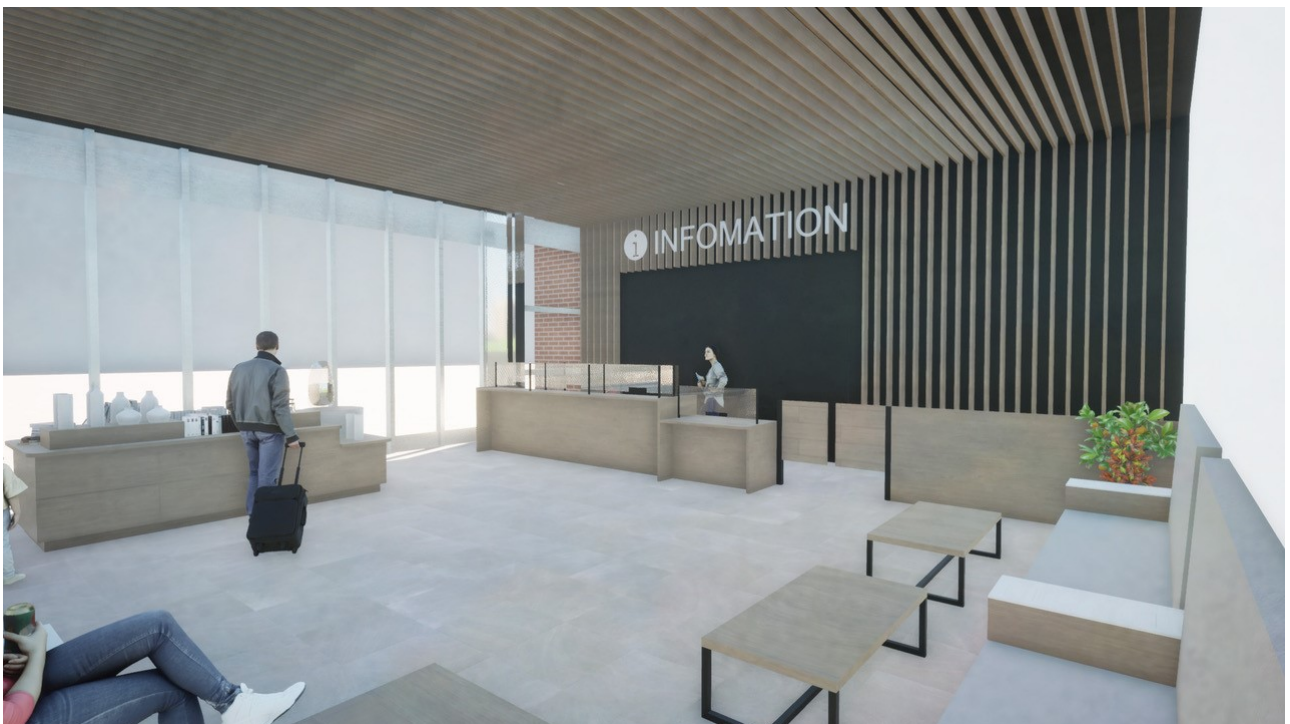
サービス名	新	旧
① 観光案内全般、② 運行情報の提供(新幹線、在来線の発車・到着時刻表)		
③ マップ・パンフレットの配布、④ 多言語対応できるスタッフの配置	○	○
⑤ 2次交通の案内・予約、⑥ 各種チケット販売、⑦ ガイド紹介(さるく含む)		
⑧ 宿泊施設の案内・予約、⑨ 着地型旅行商品の販売	○	△
⑩ AIを活用したFAQ(タブレット等使用)、⑪ 遠隔手話通訳サービス		
⑫ デジタルサイネージによるイベント情報・PR動画、⑬ 情報検索コーナー		
⑭ コンシェルジュ(きめ細やかな観光案内を行う係員)の配置	○	—
⑮ ユニバーサル・ツーリズムの受付、⑯ 車いす・ベビーカーの貸出		
⑰ スマホ充電設備の設置、⑱ 災害時情報発信		

(4) イメージパース

ア 入口(自動ドア)からカウンター方向



イ ソファからカウンター方向



(5) 平面図



(6)その他

ア 現在の状況〔コンコースから正面入り口〕



イ 正面入り口の施工イメージ



3 出島メッセ長崎の誘致状況について

(1) 誘致状況

新型コロナウイルス感染症の影響から、2月～3月の催事における実際の参加人数が見込みを下回ることがあったものの、新たな案件誘致やゴールデンウィークのイベントが盛況だったことから、目標の610,300人に対し約104パーセントとなっている。

開業後1年間の誘致状況（令和3年11月～令和4年10月）

【R4.5.17時点（R4.5.16までは実績値）】

催事種別	目標		利用想定※	
	件数	利用者数	件数 達成率	利用者数 達成率
学会	24件	50,800人	30件 125%	約17,900人 約35%
一般会議	698件	155,500人	1,095件 157%	約79,600人 約51%
イベント 展示	53件	404,000人	63件 119%	約535,400人 約133%
合計	775件	610,300人	1,188件 153%	約632,900人 約104%

※利用想定…決定・内定及び日程調整中の案件について、主催者の参加見込人数から算出

(2) 開催実績（令和3年11月1日～令和4年5月16日）

※開催実績については主催者確認中の催事もあり、今後変更になる場合があります。

ア 催事種別の件数及び参加人員

催事種別	件数		参加人員	
	件数（件）	割合（％）	人数（人）	割合（％）
学会	17	2.1	3,487	1.1
一般会議	770	94.0	36,607	12.1
イベント展示	32	3.9	262,600	86.8
合計	819	100.0	302,694	100.0

イ 人数規模別の件数及び参加人数

人数規模別	件数		参加人数	
	件数 (件)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
100 人未満	721	88.1	11,121	3.7
100 人以上 300 人未満	51	6.2	8,285	2.7
300 人以上 500 人未満	15	1.8	5,635	1.9
500 人以上 1,000 人未満	8	1.0	5,063	1.7
1,000 人以上 2,000 人未満	5	0.6	6,238	2.0
2,000 人以上	19	2.3	266,352	88.0
合計	819	100.0	302,694	100.0

ウ 催事規模別の件数及び参加人数

催事規模別※	件数		参加人数	
	件数 (件)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
県外	246	30.1	110,420	36.5
県内	178	21.7	173,820	57.4
市内	395	48.2	18,454	6.1
合計	819	100.0	302,694	100.0

※催事のターゲット別 (例: 「県外」は県外からの参加者が見込まれる催事)

エ 出島メッセ長崎で開催された主な催事 (令和3年11月～令和4年4月)

(ア) 学会

開催期間	催事名称	人数
R3.11.25～11.27	第13回日本 Acute Care Surgery	807 人
R3.12.2～12.4	第112回日本消化器内視鏡学会九州支部例会	1,620 人
R4.2.4～2.6	アトピー性皮膚炎治療研究会第27回シンポジウム	51 人
R4.3.4～3.6	第19回日本乳癌学会九州地方会	250 人

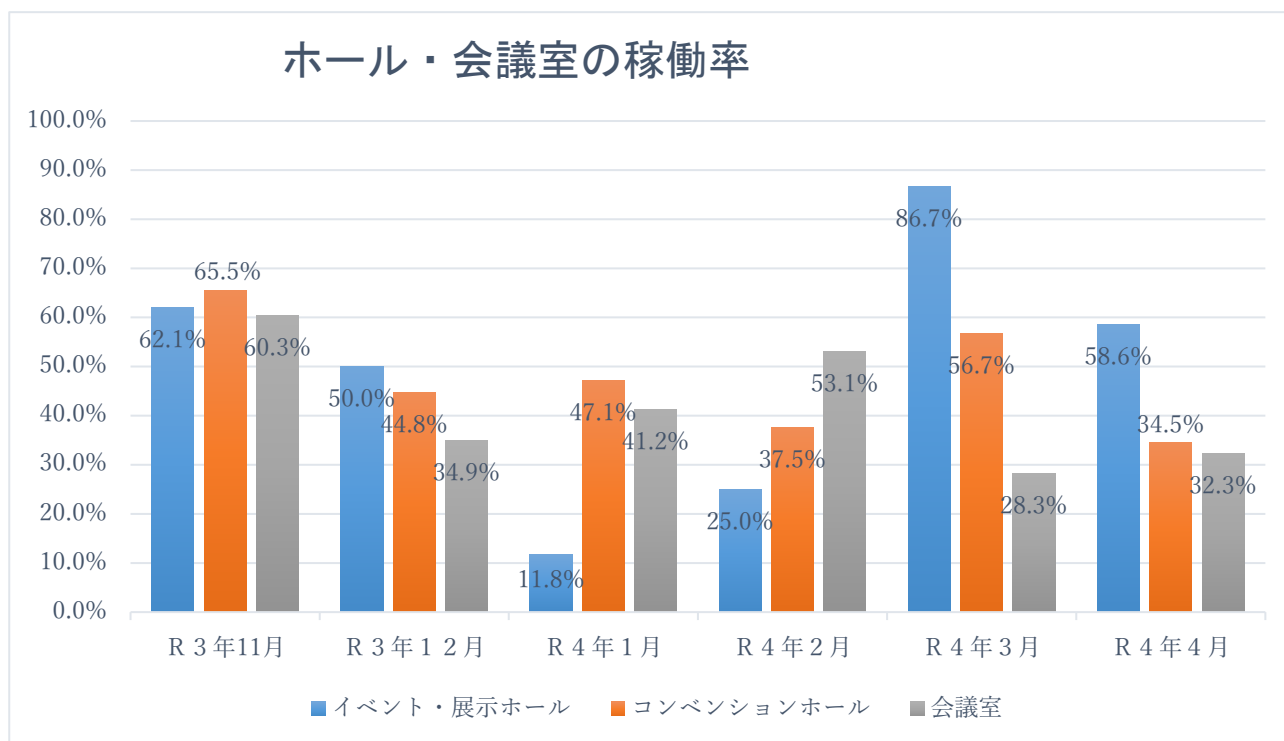
(イ) 一般会議

開催期間	催事名称	人数
R3.11.16～11.17	一般社団法人全国スーパーマーケット協会第7回全国大会長崎大会	750 人
R3.11.26～11.27	国際ロータリー第2740地区2021-2022年度地区大会	700 人
R3.12.27	SDGs 高校生サミット in 長崎	100 人
R3.12.17～12.19	長崎開港450周年記念 海洋教育フォーラム	266 人
R4.2.12～2.13	第111回看護師国家試験	2,032 人

(ウ) イベント展示

開催期間	催事名称	人数
R3. 11. 4~11. 7	BLAZE UP NAGASAKI 2021	6,800人
R3. 11. 11~11. 14	長崎 MICE EXPO	17,300人
R3. 12. 9~12. 12	水産加工振興祭	12,500人
R4. 3. 4~3. 6	キャンパススタイルコレクション feat. 釣り聖地化TV	6,000人
R4. 3. 9~4. 12	リラすみフェス	23,323人
R4. 3. 23~4. 4	NIB 全国うまいもの博 in 出島メッセ長崎	25,617人

オ ホール・会議室の稼働率



※イベント・展示ホール及びコンベンションホールは日稼働率
会議室は午前・午後・夜間の利用区分から算出した区分稼働率

(3) 開業2年目以降の開催件数及び利用者数

2年目の誘致状況については、早い段階で誘致が決定する「学会」においては、1,000人以上の参加が見込める学会の開催が複数予定されており、1年間目標の50,800人に対して79,410人と目標を超えて誘致できている状況です。全体でも3割を超えて(190,643/610,300)誘致が進んでいる状況です。

3年目以降も、1,000人を超える規模の学会・一般会議の予約が入ってきている状況です。

【令和4年5月1日時点誘致状況】

● 件数

(単位：件)

		目標	2年目 R4.11~R5.10	3年目 R5.11~R6.10	4年目 R6.11~R7.10
学会	小計	24	22	9	3
	1,000人以上	6	16	5	2
	500人~999人	8	2	4	1
	500人未満	10	4	0	0
一般会議		698	75	9	0
イベント展示		53	7	0	0
総計		775	104	18	3

● 利用者数

(単位：人)

		目標	2年目 R4.11~R5.10	3年目 R5.11~R6.10	4年目 R6.11~R7.10
学会	小計	50,800	79,410	18,800	9,600
	1,000人以上	31,200	77,460	16,200	9,100
	500人~999人	13,800	1,000	2,600	500
	500人未満	5,800	950	0	0
一般会議		155,500	22,803	9,295	0
イベント展示		404,000	88,430	0	0
総計		610,300	190,643	28,095	9,600

【2年目以降の主な催事】(予定)

	開催期間	催事名称	人数
学会	R4. 11. 2～11. 5	第 92 回日本感染症学会西日本地方会学術集会	6,300 人
	R4. 11. 12～11. 15	第 69 回日本ウイルス学会学術集会	5,700 人
	R5. 4. 5～4. 8	第 109 回日本消化器病学会総会	19,200 人
	R5. 4. 25～4. 28	第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会	8,700 人
	R5. 10. 12～10. 14	第 66 回秋季日本歯周病学会学術大会	7,300 人
一般会議	R4. 11. 8～11. 10	第 74 回中小企業団体全国大会	2,700 人
	R4. 11. 16～11. 17	都市計画全国大会 全国都市計画担当課長会議	2,200 人
	R5. 4. 12～4. 14	全国経済同友会セミナー	1,200 人